

ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2022 競技運営指針

1. 開催リーグ：

「ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2022」では、下記のリーグを開催します。

なお、新型コロナウイルス感染状況等で競技開催が困難な場合の推薦チーム選抜等は、別途定めます。

a. 「World League (ワールドリーグ)」：

基本、国際ルールに準じたリーグ構成とし、世界大会等への推薦チーム選抜を主目的とします。

i. サッカー

(a) Light Weight

(b) Open

ii. レスキュー

(a) Line

(b) Maze

(c) Rescue Simulation

iii. OnStage

b. 「NIPPON League (日本リーグ)」：

国内でのロボカップジュニアの活動普及を主目的し、世界大会への推薦は行いません。

i. サッカービギナーズ

ii. レスキュー

iii. OnStage

2. 全リーグ共通項目

a. 行動規範：

すべての参加者(チームメンバー、メンター、審判、スタッフ等)は、ロボカップジュニアの基本理念の狙いと理念を尊重し、行動規範(ルールに記載)を遵守するものとします。

b. 電池：

電池の取り扱いについては、別途定めます。

c. チーム関係者の競技運営参加：

チーム関係者(メンター、保護者、OBOG)は、ジャパンオープンの競技運営に1チームにつき1人以上のご協力をお願いします。

d. 提出資料：

i. プレゼンテーション用ポスターは、Web 及び会場で公開予定につき、下記要領で提出願います。

● ファイル形式：PDF サイズ：A3横 20MB以下 ファイル名：チーム名.PDF

● 提出方法：チームエントリーと同時に Google フォーム添付 (Google アカウントが必要です)、及びプリントアウト (A3 版横) は、大会受付後、指定場所へ各チームで掲示いただきます。

ii. その他の提出資料(各リーグ固有のものを含む)については、可能な限り電子化を推進します。

3. 【World League (ワールドリーグ)】

a. 参加資格

i. 年齢制限：

- 年齢上限： ロボカップジュニア総則※に準じ、19歳以下(2022年7月1日時点)とします。
※ロボカップジュニア総則 <http://junior.robocup.org/robocupjunior-general-rules/>
- 年齢下限： 制限は設けません。ただし、下記の点に留意してください。
 - インタビューで、自分のロボットの事に関する質問に答えることができず、「自分で作製していない」と判断された時は失格になることがあります。
 - ロボカップ 2022Bangkok 世界大会の年齢対象外のメンバーは世界大会への推薦は受けられません。※年齢制限 14歳以上 19歳以下。(2022年7月1日時点)

ii. チーム人数： ロボカップジュニア総則※に準じます。

- サッカー、レスキュー：2名以上4名以下
- OnStage：2名以上5名以下

iii. 世界大会等への推薦

上位チームを世界大会(RCAPを含む)へ推薦します。

ただし、推薦されるチームはメンバー全員が推薦対象となる大会参加資格(人数制限、対象年齢など)を満足することが条件となります。対象年齢などの参加資格を満たさないメンバーを外して、推薦対象となる大会参加資格を満足できるチームは、推薦対象となります。

b. ジャパンオープンへのブロック推薦枠

- 各ブロックにサブリーグ毎、推薦固定枠 1 を配分します。
- ブロック大会エントリー締切時点において参加チーム数が“0”の場合は、該当するサブリーグの推薦固定枠は配分しません。
- 特別枠、海外枠を考慮して、参加枠に余裕があれば参加チーム数の多いブロックから順に推薦枠をサン=ラグ方式で比例配分します。

c. ブロック推薦の特例(チーム数が“1”の場合)

- ブロック大会エントリー締切時点においてサブリーグの参加チーム数が“1”の場合、ブロックで推薦のための客観的な評価方法、基準を定めて実施できる場合は、ブロック判断で推薦チームを決定いただけます。
- 競技は実施できるが、ブロックでの推薦判断が困難な場合、あるいは、ブロック大会にて競技が実施されなかった場合には、次の2点のいずれかを実施の上、該当するリーグの技術委員会が推薦可能かどうかを判断します。
 - (a) 近隣の地域で開催されるノード大会もしくはブロック大会に出場する。どちらに出場するかは、受け入れブロックの方針により決定します。(但し、2022年度はコロナウィルス感染状況を考慮し、実施を見送ります。)
 - (b) 「ビデオ+審査書類」を実施する。
- 該当するリーグの技術委員会より、チームに上記(a)にするか(b)にするか、希望を確認し、(a)を希望した場合、どこのブロックに出場するか、チームの意向を確認します。なお、各ブロック・ノード大会においてどの競技が実施予定か、また、どのブロックでチーム受け入れが可能かについては理事会が別途資料を作成して公表します。(但し、2022年度はコロナウィ

ルス感染状況を考慮し、実施を見送ります。)

- 「ビデオ+審査書類」の実施については、別紙「ワールドリーグ・ビデオ審査申請書類」及び審査対象資料を定められた方法で提出後、技術委員会が審査にあたります。

d. ワールドリーグ・サッカー

i. 適用ルール:

- 「RoboCupJunior Soccer Rules 2021」をベースとした「[RoboCupJunior Soccer Rules 2021 日本語版](https://drive.google.com/file/d/1q5nnrhzfrT93dRbINZ2uhKBjFTzAXqkj/view)」を適用します。<https://drive.google.com/file/d/1q5nnrhzfrT93dRbINZ2uhKBjFTzAXqkj/view>
ただし、2022 ルールの公開時期およびその内容と技術委員会での議論によっては、採用ルールが変更される可能性があります。
- オープンリーグの最大サイズは直径 18cm、高さ 18cm、最大重量は 2200g とします。
- 2021 年ジャパンオープンで例外的に認められていたライトウェイトの赤外線距離センサは 2022 年から使えません。

ii. 調整日の車検:

調整日の車検を行います。車検全般でなくても特にロボットの安全面に注目して車検を行い、車検に通らないロボットは動かすことができないこととします。

iii. ロボットの台数:

ジャパンオープン 2022 では大会の競技中は、異なるロボットを使うことを禁止します。例えば、3 台 (ABC) のロボットを持って来て、初日は A と B、二日目は A と C を使用することはできません。日にちが違って同じ 2 台のみを使用可能とします。

e. ワールドリーグ・レスキュー

i. 適用ルール:

<ワールドリーグ・レスキュー・ライン/メイズ>

2022 ルールを適用します。

但し、フィールドの作り直しが必要なルールの変更がある場合、または、2021 年末までに正式ルール(英語原版)の公開がされない場合は、2021 ルールを適用します。

<参考情報>

2021 ルールは、レスキューリーグ技術委員ブログの投稿「ワールドリーグ レスキュー 2021 日本語版の公開」を参照願います。<https://rcjrescue.blogspot.com/2020/12/2021.html>

<ワールドリーグ・レスキュー・シミュレーション>

RoboCup2021 オンライン世界大会のルールに準じます。(必要に応じて技術委員会よりローカルルールを加える可能性があります、それらについては適宜案内します)

ルール(英語)

https://cdn.robocup.org/junior/wp/2020/11/2021_RescueSimulation_Rules_final01.pdf

f. ワールドリーグ・OnStage**i. サブリーグ：**

ジャパンオープンではサブリーグを設けません。世界大会が複数のサブリーグで行われる場合は、ワールドリーグの上位チームから推薦するサブリーグを決定します。

ii. 適用ルール：

ワールドリーグ Preliminary のルールに、国内特有のルールを反映させた国内版ルールを適用します。

ただし、2022年1月末までにロボカップジュニア公式サイト OnStage ページに OnStage2022 国際ルールが公表されない場合、または 2022OnStage 国際ルールが公表されたとしても国内技術委員内で実施が難しいと判断した場合、ジャパンオープン 2022 は本ルールで実施します。）

国内版ルールは、OnStage リーグ技術委員ブログの下記投稿記事を参照ください。

[OnStage Blog: 2022 国内ルールについて \(rcjdance.blogspot.com\)](https://rcjdance.blogspot.com)

4. 【NIPPON League（日本リーグ）】

国内でのロボカップジュニアの活動の普及を目的とするリーグです。世界大会への推薦は行いません。

a. 参加資格：

- 選手自身の年齢が世界大会に出場できる最低年齢（2022年7月1日時点で14歳以上）に達するまで複数回の出場を認めます。
- ジャパンオープンの1位、2位、3位のチームに所属する選手は、年齢に関係なく翌年はワールドリーグへのチャレンジを奨励します。
- ワールドリーグ出場経験が1回以上ある選手は、日本リーグへの出場経験がない場合であっても、日本リーグへの出場は不可とします。

b. ジャパンオープンへのブロック推薦枠

- 各ブロックにサブリーグ毎、推薦固定枠 1 を配分します。
- ブロック大会エントリー締切時点において参加チーム数が“0”の場合は、該当するサブリーグの推薦固定枠は配分しません。
- 特別枠を考慮して、参加枠に余裕があれば参加チーム数の多いブロックから順に推薦枠をサン=ラグ方式で比例配分します。

c. 日本リーグ・サッカービギナーズ

i. 年齢制限：

ワールドリーグに準じます。

<参考>

- 年齢上限： ロボカップジュニア総則に準じ、19歳以下(2022年7月1日時点)とします。
- 年齢下限： 制限は設けません。

ただし、インタビューで、自分のロボットの事に関する質問に答えることができず、「自分で作製していない」と判断された時は失格になることがあります。

ii. チーム人数：

2名以上4名以下とします。

iii. 適用ルール：

「[ロボカップジュニア サッカールール日本リーグ版 2021](#)」を適用します。

https://drive.google.com/file/d/1sPdkZI0peFrqDoKEv1xoP_O97fxUcDij/view

d. 日本リーグ・レスキュー

i. 年齢制限：

中学生以下（ブロック大会参加時の学年）とし、下制限は設けません。

ただし、インタビューで、自分のロボットの事に関する質問に答えることができず、「自分で作製していない」と判断された時は失格になることがあります。

ii. チーム人数：

1名から2名までとします。すなわち、1人での参加も可能です。

iii. 適用ルール：

[ロボカップジュニア 日本リーグ レスキュー 2022年ルール](#) を適用します。

<http://rcjrescue.blogspot.com/2021/07/2022.html>

e. 日本リーグ・OnStage

i. 年齢制限：

中学生以下（ブロック大会参加時の学年）とし、下制限は設けません。

ただし、インタビューで、自分のロボットの事に関する質問に答えることができず、「自分で作製していない」と判断された時は失格になることがあります。

ii. チーム人数：

2名以上6名以下とします。

iii. 適用ルール：

OnStage 日本リーグ 2022 国内ルールを採用します。

OnStage リーグ技術委員ブログの下記投稿記事を参照ください。

[OnStage Blog: 2022 国内ルールについて \(rcjdance.blogspot.com\)](#)